

CO₂削減マニフェスト(取組内容)

| 大項目 | 小項目 | 具体的取組 | 2030年度までの数値目標 |
|--------------------------------------|----------------------------|---|---------------------------------|
| 事業所の省エネ | エネルギー管理体制 | CO2削減対策を推進する責任者(環境担当役員)を設置し、エネルギー管理士の補佐のもとで計画を立て、PDCAを回す。 | 原単位で前年度比1%削減 |
| | | 各設備・機器の管理標準に沿って管理 | |
| | | 各種設備・機器の性能及び効率の低下を防止するため、定期的に保守&点検を実施 | 年度始めに保守点検表を作成し、管理 |
| | 空調・換気 | 空調機器の設定温度・運転時間に従い管理 | 室温を夏季28℃/冬季20℃に維持 |
| | | 法に従い簡易点検(フィルターの清掃含む)、定期点検を実施(フロン類漏洩の防止を図る) | 簡易点検は年4回、定期点検は対象年に実施 |
| | ボイラー・給湯 | 定期点検時に空気比を調整し、省エネ運転に努める。 | |
| | | — | |
| | 照明・昇降機 | 休憩時の消灯の実施(10時、昼休み、15時、終業～残業開始) | 10時、12時、15時、17時(終業～残業開始前)の休憩時消灯 |
| | | 蛍光灯をLED照明へ切替 | |
| | | 照明の人感センサー化を実施 | |
| | | 不使用箇所の照明間引き推進 | |
| | 事務用機器・業務用機器・産業用機器 | 不使用箇所は、モニター自動OFF の推進 | |
| | | より省エネな設備の導入 | |
| | | — | |
| — | | | |
| 再生可能エネルギー・コージェネレーションシステム・建物の断熱等・BEMS | — | | |
| | — | | |
| 自動車 | 社有車のエコカーへの切り替え | 保有率90%以上 | |
| | 工場内の充電スタンドの管理運用 | 設置台数(11台)の維持(工場移転まで) | |
| | 工場内停車中はアイドリングストップを実施するよう啓蒙 | | |
| 低炭素な製品・サービス | 購入 | エコ文房具の推進 | |
| | | 通い箱化の推進 | |
| | 製造・販売・提供 | エコ製品の製造・販売の推進 | |
| | | 生産性の向上 | |
| 運送・廃棄 | 効率的な輸送の実施 | モーダルシフトなどの活用 | |
| | — | | |
| 従業員教育・社会貢献 | 従業員への啓発 | 社内環境教育の実施 | 年2～3回実施予定 |
| | | クールビズ・ウォームビズの推進 | クールビズ :5月～9月 ウォームビズ:11月～3月 |
| | | 新入社員への環境教育実施 | 毎年4月に実施する |
| | | — | |
| | 社会貢献 | 長久手市愛Nクリーンへの継続参加 | 参加人数の増加(2019年度:34人) |
| — | | | |
| その他 | — | — | |
| | — | — | |

※上表は県ウェブサイト等で公表・PRさせていただきます。

記入上の注意

- ・大項目「事業所の省エネ」について各小項目につき1個以上、その他の大項目については各大項目につき1個以上の取組を宣言してください。(ただし、事業者の形態等によっては難しい項目もございますので御相談ください。)
- ・「2030年度までの数値目標」については、設定が可能な項目は、できる限り設定してください。
- ・なお、「具体的取組」及び、「2030年度までの数値目標」については、「参考:具体的取組の項目例と数値目標例」のシートを参考にしてください。
- ・必要に応じて、行を追加して記載してください。